

表題：

COVID-19 診療における呼吸器内科医師の活動実態に関するアンケート調査結果

著者名：

- 1 鎌田 啓佑（かまだ けいすけ）
- 1 今野 哲（こんの さとし）
- 2 金子 猛（かねこ たけし）
- 3 福永 興壱（ふくなが こういち）
- 4 長谷川 好規（はせがわ よしのり）
- 5 横山 彰仁（よこやま あきひと）

所属機関名：

- 1 北海道大学大学院医学研究院呼吸器内科学教室
- 2 横浜市立大学大学院医学研究科呼吸器病学教室
- 3 慶應義塾大学医学部呼吸器内科
- 4 国立病院機構 名古屋医療センター
- 5 高知大学医学部血液呼吸器内科

簡潔表題：COVID-19 診療におけるアンケート調査

要旨：

呼吸器内科医の「Corona Virus Disease, 2019」(COVID-19)診療に対する役割の実態を把握し、診療環境の問題点を明らかにすることを目的とし、全国アンケート調査を実施した。COVID-19 診療により、57%の医療機関が呼吸器内科の通常診療業務を縮小しているにもかかわらず、63%の医療機関で業務量の増加を実感していた。85%の施設が 個人防護具の不足について強くストレスを感じていた。また COVID-19 に関連してハラスメントを受けたと回答した施設は 29%に及んだ。

キーワード COVID-19、呼吸器内科医師、アンケート調査
COVID-19、Pulmonologist、Questionnaire